

## 地域医療支援病院の管理者が行うべき事項として追加する責務について（第1回調整会議の意見とりまとめ）

No	追加する責務	意見数	意見提出区域	承認要件	任意の取組み	地域性	検証可能か
1	情報通信技術を用いた病診連携等(とびうめネット等)	6	粕屋、久留米、八女・筑後、有明、北九州、京築		○		○ ICT を用いた病診連携への加入・利用状況
2	地域の看護学校実習生(特に准看護師)を受入れること(講師派遣への積極的な協力)	5	粕屋、八女・筑後、有明、北九州、京築		○		○ 看護実習生の受入状況
3	病院の機能について広域を対象とした第三者による評価を受けていること	5	福岡・糸島、粕屋、朝倉、飯塚、北九州		○		○ 評価を受けた機関名等の報告
4	逆紹介を円滑に行うための退院調整部門を設置すること	2	粕屋、北九州		○		○ 退院調整部門の設置、実績の報告
5	在宅医療が不足している地域への支援(北九州:往診や訪問診療などの充実、八女・筑後:医師派遣による過疎地域への往診)	2	八女・筑後、北九州			○	○ 支援の状況
6	新興・再興感染症に対する医療機能提供を中心的かつ積極的に担うこと(北九州:JMAT への協力、BCP の策定)	2	有明、北九州				○ 平時の取組みで評価(研修・訓練等)
7	地域連携クリティカルパスを策定するとともに、地域の医療機関に普及させること	1	粕屋		○	○	○ 地域で必要なクリティカルパスの策定・普及状況
8	災害発生時における拠点病院としての中心的役割を担うこと(北九州:JMAT への協力、BCP の策定)	1	北九州				○ 平時の取組みで評価(研修・訓練等)
9	マイナンバー(オンライン資格確認)制度の活用	1	朝倉				△ 制度が開始され始めたところ
10	地域医療支援病院としての「公的医療機関等2025プラン」の推進	1	筑紫				△ 期間が限られる
11	退院にあたり、在宅への移行を積極的に取り組む姿勢	1	朝倉				× 評価が困難
12	照会受諾率を算定すること(電話などで診察依頼した際の断りが少ないこと)	1	八女・筑後				× 受電数の計上が難しい。算定後の評価も困難
13	地域医療構想の取組みに合致した病院計画となっているか 存続可能な経営計画が立てられているか	1	八女・筑後				— 地域医療構想で確認している — 評価困難
14	共同利用施設としての活動状況	1	朝倉	○			— 共同利用の実績報告
15	地域の医療従事者に対する研修の実施、受入	1	飯塚、北九州	○			— 院外の医療従事者を含め、年12回以上の研修会の実施
16	行政や地域関係機関等との連携推進のためのネットワーク構築	1	北九州	○			— 年4回の委員会の開催

※ 青字は任意に求められている取組み、赤字は承認要件等